

お酒のポスターからみる昭和の世界

会期—11月13日[月]—12月21日[木]—時間—10時—17時「入館は16時半まで」

会場—京都工芸繊維大学美術工芸資料館—休館—日曜日／祝日

入館料—一般200円／大学生150円「高校生以下無料」

京都大学ミュージアム連携所蔵全の学生証は学生証の提示により無料入場できます。

[美術工芸資料館HP]



<http://www.museum.kit.ac.jp>



昭和初期のお酒のポスターは

色鮮やかに刷り上げられており、

単に広告としての役割だけでなく、

芸術品として鑑賞されていたこともあって、

当時から収集の対象となっていました。

そんな芸術品としても愛されたポスターは、

昭和を感じる一つの作品と言えるでしょう。

昔懐かしい雰囲気味わってもらい、

お酒のポスターから大衆文化の変化も感じてもらえるよう、

キリンビールやサッポロビール、月桂冠など、

現代でもよく聞く酒造メーカーのポスターを中心に、

十一点の作品を紹介します。